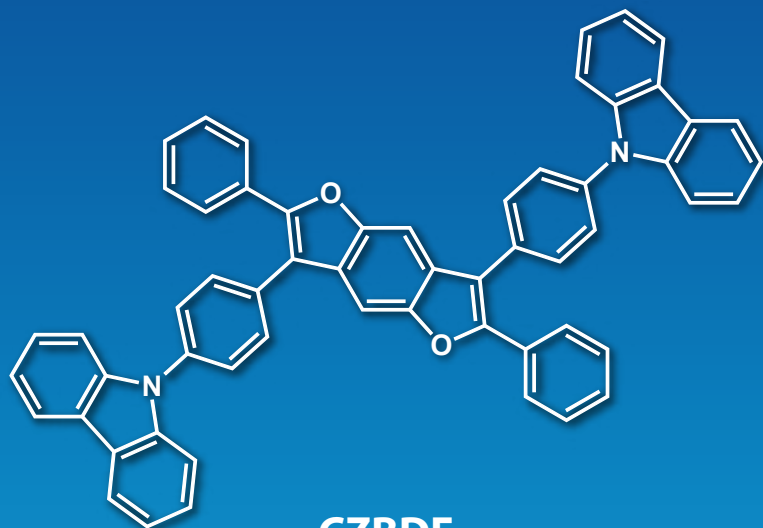


両極性有機半導体 CZBDF

- バランスの良い高正孔・電子移動度を有する有機材料 -



CZBDF

200mg / 1g

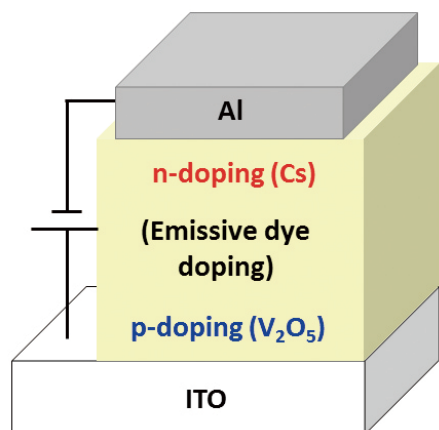
[C2780]

特長

- バランスの良い高正孔・電子移動度を有する両極性有機半導体材料
(正孔移動度: $3.7 \times 10^{-3} \text{ cm}^2/\text{Vs}$,
電子移動度: $4.4 \times 10^{-3} \text{ cm}^2/\text{Vs}$;
非晶質, TOF 法)
- 高いガラス転位温度 ($T_g = 162 \text{ }^\circ\text{C}$)
- ワイドバンドギャップ (3.3 eV)
- 各種蛍光色素または赤色燐光色素の
ホスト材料として利用可能

利用例

ホモ接合型有機 EL のホスト材料



CZBDF の単一マトリックス

外部量子効率: 最高 4.2%
(C545T を発光ドーパントに用いた場合)

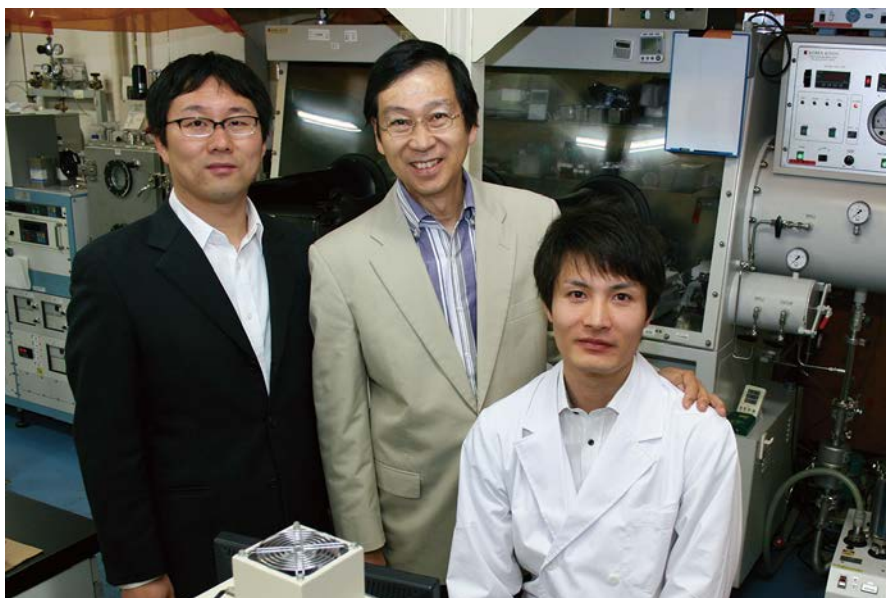
引用文献 H. Tsuji, C. Mitsui, Y. Sato, E. Nakamura, *Adv. Mater.* **2009**, *21*, 3776-3776. <https://doi.org/10.1002/adma.200900634>

関連製品

Coumarin 545T (= C545T)	200mg [B4257]
2,5,8,11-Tetra- <i>tert</i> -butylperylene (= TBP)	100mg [T3053]
Rubrene (purified by sublimation)	250mg / 1g [T2233]
Ir(piq) ₃ (purified by sublimation)	100mg [T2685]
Alq ₃ (purified by sublimation)	5g [T2238]
<i>N,N'</i> -Di-1-naphthyl- <i>N,N'</i> -diphenylbenzidine (= α -NPD) (purified by sublimation)	1g / 5g [D3970]

試薬開発者のご紹介

東京大学大学院理学系研究科化学専攻
物理有機化学研究室(中村研究室)

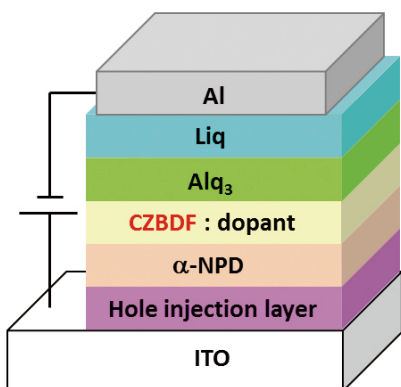


左から辻 勇人先生、中村 栄一先生、三津井 親彦先生

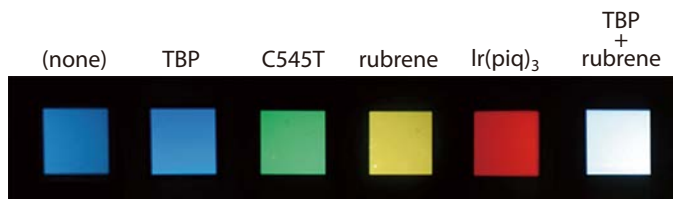
ご研究内容

中村研究室では、有機合成化学によるものづくりを基盤にし、諸分野に波及する有機化学の開拓を目的に研究が展開されています。鉄触媒を用いた炭素-水素結合活性化反応の開発や、太陽電池、有機EL素子、分子トランジスタなどの有機エレクトロニクス材料の開発、遺伝子導入による疾病の新しい治療法に関する研究もおこなわれています。最近では、電子顕微鏡を用いることで、1分子が動く姿の観察や結晶の成長過程の観察にも成功されています。

ヘテロ接合型有機ELの発光ホスト材料



dopant :



単一ホスト材料からフルカラー発光が可能

引用文献 C. Mitsui, H. Tsuji, Y. Sato, E. Nakamura, *Chem. Asian J.* **2012**, *7*, 1443-1443. <https://doi.org/10.1002/asia.201200062>

東京化成工業株式会社

試薬製品について

■本社営業部 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 16-12 T-PLUS 日本橋小伝馬町8階
Tel: 03-3668-0489 Fax: 03-3668-0520 E-mail: Sales-JP@TCIchemicals.com

■大阪営業部 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜1-1-21 第2中井ビル1階
Tel: 06-6228-1155 Fax: 06-6228-1158 E-mail: osaka-s@TCIchemicals.com

スケールアップ、受託サービス(合成・開発・製造)について

□化成品営業部 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 16-12 T-PLUS 日本橋小伝馬町8階
Tel: 03-5651-5171 Fax: 03-5640-8021 E-mail: finechemicals@TCIchemicals.com

弊社製品取扱店

本誌掲載の化学品は試験・研究用にのみ使用するものです。化学知識のある専門家以外の方のご使用はお避けください。品目や製品情報等、掲載内容の変更を予告なく行う場合があります。内容の一部または全部の無断転載・複製はご遠慮ください。